

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		グループホームで入居者お一人おひとりが安心してその人らしい生活が送れるよう努めます	職員一人ひとりが具体的で分かりやすい目標を持ち、利用者様の安全管理に配慮しながらケアの質の向上につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 職員一人ひとりが目標を意識し、定期的に振り返りを行う。 利用者様が安心して過ごせるよう、日々の関りの中で不安や要望の把握に努め、様子や変化を記録・共有する。 職員間で統一したケアが行えるよう、申し送りやミーティングで情報共有を徹底する。 	12ヶ月
2			利用者様一人ひとりの思いや希望を尊重し、その人らしい生活が送れるよう個別性のあるケアの提供に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ケアプランに利用者の希望を反映し、個別性のある支援を行う。 利用者様のペースや生活リズムを大切にしたり関わりを行う。 居室、フロアに関わらずコミュニケーションの機会を増やし、安心できる関係作りに努める。 ご家族からの情報も取り入れ、より本人の思いに添った支援につなげる。 	12ヶ月
3			緊急時に迅速かつ適切な対応ができるよう体制を整える。	<ul style="list-style-type: none"> 誤嚥・窒息等緊急時を想定したシュミレーション訓練を継続的に行い、対応力の向上を図る。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。